

上天草の駄菓子屋

LESSON PLAN

みたらし大福



①概要

- ・地方の高校の近くにお店がない
- ・高校生の憩いの場所を作りたい
- ・高齢者が気軽に集える地区の集会所のような役割をもたせたい
- ・様々な年代の人の交流の場として使用してほしい
- ・可能であれば、経営主体を町内会などの自治組織に担ってもらう

②商品・サービス

上天草高校の近くにある
空き家を使った駄菓子屋

販売場所：1階
イートインスペース

みんなが集える
交流の場にしたい

③主な商品

お菓子全般 10円～200円
飲み物・瓶ジュース 130円
(ラムネ、コーラ、メロンソーダ、
ジンジャーエールなど)
麦茶、コーヒー 110円
アイス 80円～300円

⑥必要な経営資源等

- ヒト：販売員、仕入れ業者、
宣伝してくれる人
モノ：空き家、商品棚、
冷凍・冷蔵庫、電化製品
簡単な調理施設
現実に向けて考えられる課題と
対処法
①適切な場所に空き家があり、
貸し出してもらえるか
②人件費をいかに押さえる
ことができるか

④顧客・販売方法

〈想定している顧客〉

- 9時～16時→高校生
16時～19時→小学生、中学生
近所に住む高齢者や親子など

⑤具体的な販売方法

〈時間帯〉

平日 10時～18時
昼休憩 12時～13時

〈定休日〉

月曜日・木曜日

〈広告方法〉

ポスター+SNSの広告

⑦収支計画

6 収支計画(年間) 必須

		1年後	[2]年後(任意の年を記入)
売上高		3,960,000円	5,280,000円
売上原価(仕入高)		1,663,200円	2,217,600円
経費	人件費	1,801,536円	1,864,896円
	家賃	720,000円	720,000円
	広告宣伝費	15,900万円	20,000円
	その他	98,280円	98,280円
	合計	2,635,716円	2,703,176円
利益		-338,916円	359,224円

